

WRRに会員の論文が掲載されました

第30回日本創傷治癒学会において発表された1論文がWound Repair and RegenerationのVolume 10 No. 1に掲載されました。論文名、著者は下記の通りです。

日本創傷治癒学会学術集会で発表された研究の論文につきましては、事務局に原稿を送付いただければ、費用を事務局で負担し、英文校正をいたします。また、最終稿には推薦状を添付してWRR編集部に送らせていただきます。投稿規定に関しましては、巻頭に掲載されておりますINFORMATION FOR AUTHORSをご参照ください。

会員の皆様の論文投稿をお待ちしております。

1. 桂巻 正 先生 札幌医科大学第一外科

CHANGES IN SERUM LEVELS OF APOLIPOPROTEIN A-1 AS AN INDICATOR OF PROTEIN METABOLISM AFTER HEPATECTOMY (P. 77~82)

国際学会のご案内

2003 Wound Healing Society Annual Meeting

会 期：2003年5月3～8日
場 所：シアトル、アメリカ The Westin Seattle
会 長：Paul Ehrlich, MD, Hershey Medical Center
Nicole Gibran, MD, University of Washington
演 題 締 切：2002年12月13日
連 絡 先：Website: <http://www.woundheal.org>

14th The ETRS (European Tissue Repair Society) Annual Meeting

会 期：2003年9月21～23日
場 所：アムステルダム、オランダ
連 絡 先：Dr. Esther Middelkoop, Dutch Burns Foundation
1940 EA Beverwijk The Netherlands
TEL:+131(0)251 278 446 FAX:+131(0)251 278 455
E-mail: dzwager@dbf.nl
Website: <http://www.etrso.org>

2nd World Union of Wound Healing Societies Meeting

会 期：2004年7月8～13日
場 所：パリ、フランス
連 絡 先：MF Congres - Michael Bia
8 rue Tronchet 75008 Paris FRANCE
TEL:+33(0)1 40 071 121 FAX:+33(0)1 40 071 094
E-mail: mbia@wanadoo.fr
Website: <http://www.wuwhs.org>



NEWS
LETTER

日本創傷治癒学会

2002.8
No.10

日本創傷治癒学会事務局

〒160-8582

東京都新宿区信濃町35

慶應義塾大学医学部外科学教室内

tel. 03-3353-1211

(内線62269)

fax.03-3353-2681

e-mail: info@jswh.com

URL: <http://www.jswh.com>

第32回日本創傷治癒学会のご案内(第5次)

第32回日本創傷治癒学会会長 田井良明
(久留米大学医学部形成外科・顎顔面外科教授)

第32回日本創傷治癒学会を下記の通り、開催いたします。会員の皆様の多数のご参加をお願い申し上げます。本学会は創傷治癒に関するあらゆる分野を各科の壁を取り払って話し合う場であり、外科、形成外科、病理学、内科、皮膚科、整形外科、救急部、麻酔科、歯科口腔外科、看護学科など普段一堂に会することの少ない方々が心おきなく討論できる貴重な会議です。

今回は創傷治癒・再生医療の立場から企画を組んでおりますが、一般演題として各科で扱っている症例報告を歓迎します。一つの症例を異なった視野で見直すことは大変意義があり、新しい発想が生まれる機会であると考えます。また、stoma形成とそのケア及び一般創傷治癒に関しては看護師の方々からの演題も歓迎致します。よろしく御参加下さい。12月は玄海灘の魚貝類が美味なる季節です。多くの方々の博多へのお越しをお待ちしております。

1 会期: 平成14年12月5日(木)~6日(金)

2 会場: ホテルニューオータニ博多(〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1-1-2 TEL:092-714-1111)

3 演題募集締切: 平成14年8月10日(土)必着

4 予定プログラム:

特別講演: : BMPの骨欠損修復への応用技術

高岡 邦夫 教授(大阪市立大学整形外科)

司会:永田 見生 教授(久留米大学整形外科)

: 再生医療の現状と展望

清水 慶彦 教授

(京都大学再生医科学研究所再生医学応用部門・臓器再建応用分野)

司会:上石 弘 教授(近畿大学形成外科)

ランチョンセミナー: : 創傷治癒の新しい展開—高気圧酸素治療は早期治癒に有効か

徳永 昭 助教授(日本医科大学第一外科)

司会:野崎 幹弘 教授(東京女子医科大学形成外科)

主催:キッセイ薬品工業(株)

: MWH (Moist Wound Healing) Concept & Applications of Wound Dressings

Flemming Wilhelmsen, M.D., M.F.P.M.

Medical Affairs Manager Wound Care Division ColoplastA/S, Denmark

司会:落合 武徳 教授(千葉大学医学部第二外科)

主催:コロプラスト(株)

イブニングセミナー： 『創傷治癒型』増殖因子FGF-2による階層的血管新生誘導メカニズム
米満 吉和 先生
(九州大学大学院医学研究院病態医学専攻病理学講座病理病態学領域)
：創傷治癒におけるbFGFの有用性と新しい臨床応用の可能性
市岡 滋 助教授(埼玉医科大学形成外科)
司会:川上 重彦 教授(金沢医科大学形成外科)
主催:科研製薬(株)

パネルディスカッション(公募・一部指定)：
：増殖因子の臨床への展望
：ASO治療の現況(血行と難治性潰瘍への対策)

主題演題(公募・一部指定)：
：Scarless wound healing(基礎・臨床)
：創傷治癒からみた消化管の吻合
：Stoma形成とそのCare
：ハイブリッド型の組織再生

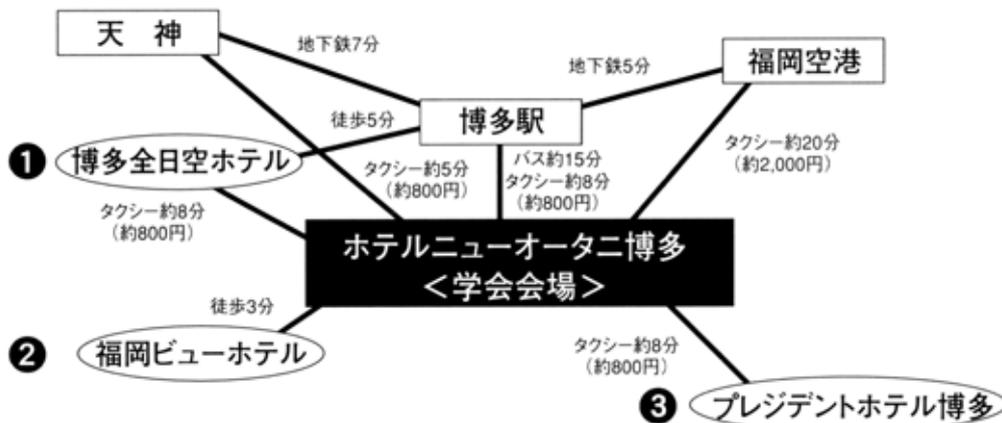
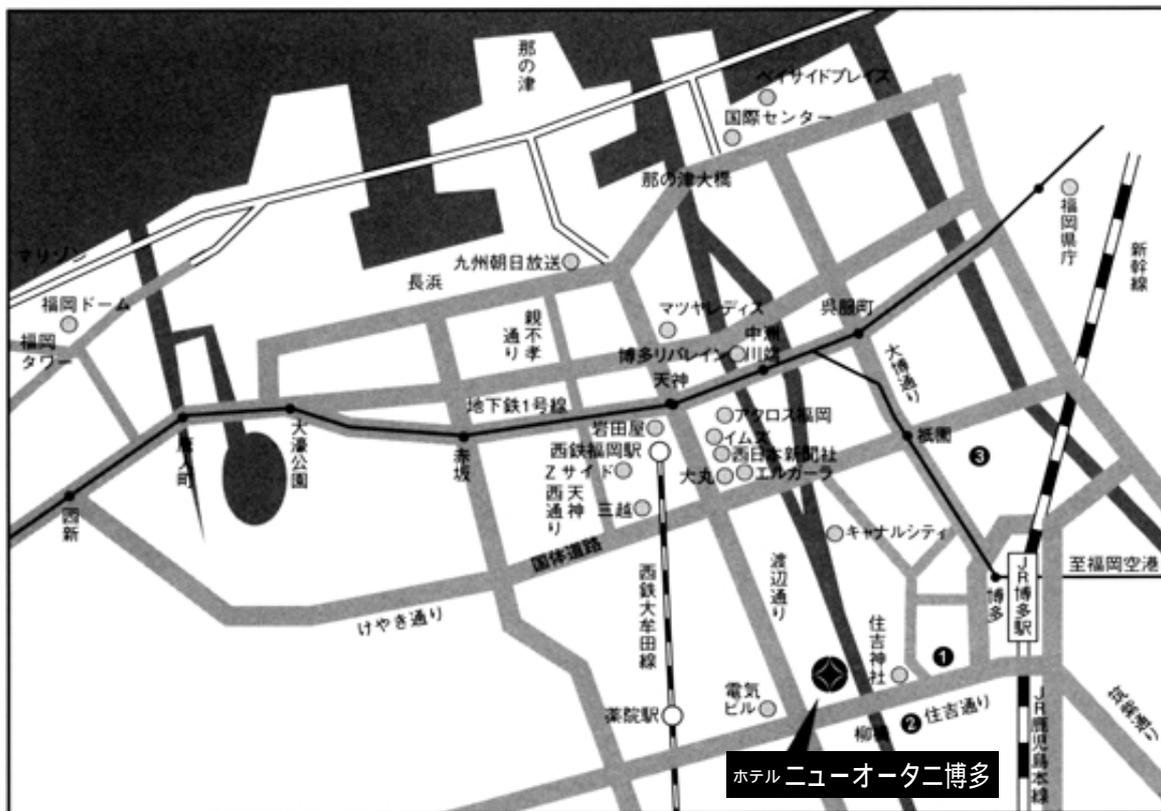
一般演題： 創傷治癒全般に関する演題
(創傷治癒、肥厚性瘢痕・ケロイド、再生医学、組織工学、臨床(症例)報告など)

5 参加費： 10,000円(但し、6年未満の先生方は7,000円)
ナース、パラメディカル 5,000円

連絡先 第32回日本創傷治癒学会事務局 事務局長:清川兼輔(助教授)

〒830-0011 久留米市旭町67 久留米大学医学部形成外科・顎顔面外科学講座内
TEL:0942-31-7569(直通) FAX:0942-34-0834
E-mail:prs@med.kurume-u.ac.jp

学会会場及び周辺宿泊施設



博多駅より会場までバスをご利用のみなさまへ
 (左記地図、「博多駅前」 乗り場より乗車)

行き先番号 [9 I 10 I 11 I 15 I 17]
 [18 I 19 I 58 I 214]

いずれかに乗車し、「渡辺通り一丁目」で下車して下さい。